



2025年（令和7年）12月23日

受験に向けての準備を！

私立・国立等の出願の準備が始まり、入試が近づいているという実感が増してきていると思います。明日から冬休みですが、学習内容の復習と共に、生活リズム、心身の調子を整えていくことを大切にしましょう。

【受験前の生活について】

- (1) 生活面 体調と生活リズムを整える
- (2) 学習面 基礎・基本の確認、面接等の最終チェックを行う
- (3) 受験当日の動きについて確認する
 - ・入試募集要項を確認し、開始時間・科目順序等を把握しておく
 - ・試験場への行き方を確認する
 - ア 試験場までの道順・所要時間
 - イ 交通機関（乗り物と時刻）
 - ウ 入試当日の集合時間・場所（中学校で事前打ち合わせをします）
- (4) 持参物について確認する（各校の持参物について必ず確認すること）
 - 受験票 鉛筆、シャープペンシル 消しゴム 定規 コンパス
 - ハンカチ ティッシュ 交通費 弁当（必要であれば） マスク
 - 上履き（学校によって違います） 腕時計（計算機能、辞書機能や通信機能を備えたもの、音が出る時計機器類は持ち込めない）

※不要物は絶対に持って行かない。

- ・冬休み中は、起床時間を入試当日の時間に合わせて過ごしましょう。
- ・起床時間の2時間後以降に試験の時間となるように調節しましょう。
(起床した後の時間は学習の時間として有効に使いましょう。)

【受験当日について】

- ・前日までにそろえておいた服装、持ち物などを、もう一度点検する。
- ・余裕をもって集合場所に着くようとする。
- ・試験会場では試験の受け方などの注意事項が伝達されるので、要点をしっかりと把握する。
↓伝達方法例
 - 掲示板や貼り紙 ○試験会場の教室での案内 ○校庭や体育館での案内
 - 放送など
- ・試験場の座席に座ったら、静かに鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・定規・コンパス・受験票などの準備をする。（カバンを置く場所なども確認する）
- ・試験開始の合図後に、まず受験番号と名前を記入する。
 - ①終了時間まで取り組む。何度も見直しをする。
 - ②早くできても、机にふせたりしない。
 - ③きょろきょろと必要以上に視線を動かさない。
 - ④休憩時間の言葉づかい、廊下の通行の仕方にも注意を払う。

- ・休憩時間の過ごし方にも注意を払う。

- | |
|------------------------|
| ① 気持ちを落ち着かせて次時の試験に臨む。 |
| ② トイレをすませておく。 |
| ③ 周囲の人と大声で話すなどの行為はしない。 |

- ・試験終了後は、忘れ物（ごみも持ち帰る）がないように確認をし、安全に帰宅する。行き帰りの振舞いにも注意を払う。

これからは、いよいよ本格的に入試に向けた生活となっていきます。健康を保ち、万全の状態で入試に臨めるよう、みんなで取り組んでいきましょう。

身だしなみについて、日ごろからできているか確認しましょう。

身だしなみチェックリスト

日ごろから身だしなみを整えるということを意識していると、気持ちに余裕をもって入試に臨むことができます。身だしなみを整えるということは、出会う相手に対して礼を尽くしているということにもつながります。

チェックポイント

- 名札をついている。
- ベルトを着けている。（男子）
- ズボン・スカートを適切に着用している。
(ズボンのすそがほつれている、スカートを短くしているなどがない)
- ボタンは第一ボタンまできちんととめている。
- シャツの裾をズボンやスカートに入れている。
- 髪で顔が隠れていない。
- 靴下が既定のものである。
- シューズのかかとを踏んでいない。
- カバンにキー ホルダーなどを付けていない。

全クラス	始業式	学 活	国 語 (実力テスト)	社 会 (実力テスト)	英 語 (実力テスト)
------	-----	-----	----------------	----------------	----------------

※持参物：筆記用具、水筒、シューズ、クロムブック、給食着、朝読の本

体育館シューズ、ランチョンマット、冬休みの課題

●1月8日（木）龍谷Aの受験者は、9日（金）に2科目実施

	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目
31R	理 科 (実力テスト)	数 学 (実力テスト)	数 学	公 民	国 語	英 語
32R			国 語	体 育	英 語	数 学
33R			英 語	数 学	体 育	国 語
5 R			作 業	数 学	職 業	国 語
6 R			社 会	理 科	体 育	自 立

※持参物：(数学・理科のテスト：定規)